

高城運動公園外 3 施設指定管理者候補者選定の概要

高城運動公園外 3 施設指定管理者については、次のとおり候補となる団体を公募により選定しました。

なお、選定された団体を指定管理者とする議案が、令和 7 年 1 2 月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営に当たることとなります。

1. 指定管理者候補者の概要

- (1) 団体の名称
NPO 法人都城ぼんちスポーツクラブ
- (2) 代表者名
理事長 星原 透
- (3) 所在地
都城市高城町穂満坊 2 4 9 2 番地
- (4) 設立年月日
平成 1 9 年 2 月 2 8 日
- (5) 従業員数
2 6 名
- (6) 業務内容
 - ・各種スポーツ教室、スポーツサークルに関する事業
 - ・各種スポーツ大会、スポーツイベントに関する事業
 - ・各種スポーツ研修会、講習会の開催事業
 - ・スポーツ指導者の育成、派遣事業
 - ・スポーツ及び健康増進活動の企画、運営受託事業
 - ・主にスポーツに関する情報収集及び提供
 - ・公共スポーツ施設の管理委託業務
 - ・学術、文化、芸術の振興を図るための事業
 - ・その他、法人の目的達成のために必要な事業

2. 指定期間

令和 8 年 4 月 1 日 ～ 令和 1 1 年 3 月 3 1 日（3 年間）

3. 施設及び業務の概要

(1) 施設概要

施設名及び所在地	施設規模等
都城市高城運動公園 (都城市高城町穂満坊 2 4 9 2 番地)	体育館 3, 0 4 3 m ² バレーボール 3 面 バスケットボール 2 面 バドミントン 8 面
	野球場 1 2, 0 0 0 m ²

	両翼 9 2 m 中堅 1 2 0 m
	多目的広場 2 5, 0 0 0 m ² サッカー 2 面
	サブグラウンド 8, 4 0 0 m ²
	庭球場 3, 0 5 7 m ² 人工芝 4 面
	弓道場 3 2 3 m ² 6 人立ち
	クラブハウス 2 9 8 m ²
	屋内競技場 4, 8 9 7 m ² フットサル 2 面
都城市高城勤労青少年ホーム (都城市高城町桜木 1 9 6 2 番地)	体育館 1, 6 3 6 m ² 講義室、談話室、和室、音楽室、調理室
都城市石山体育センター (都城市高城町石山 1 1 0 9 番地 3)	体育館 9 0 0 m ²
都城市高城農村環境改善センター (都城市高城町有水 2 9 8 6 番地 1)	体育館 1, 8 4 0 m ² 情報コーナー、研修室、和室、談話室、生活改善室

(2) 業務概要

- ①施設の運営に関すること
- ②施設の維持管理に関すること
- ③施設の安全管理に関すること
- ④報告業務

4. 事業計画の概要

事業計画書概要版のとおり

5. 選定結果の概要

(1) 公募の状況

①申請団体数

1 団体

②指定管理者候補者選定までの経過

令和 7 年 5 月 2 8 日

令和 7 年 6 月 1 0 日～

令和 7 年 7 月 1 8 日

令和 7 年 9 月 2 9 日

令和 7 年 1 1 月 1 3 日

第 1 回選定委員会開催

募集及び申請書類受付（広報都城 6 月号、市ホームページへの掲載）

第 2 回選定委員会開催、書類審査・面接審査

選定結果報告

(2) 都城市指定管理者候補者選定委員会委員構成

委員構成		人数
有識者	学識経験者	1 人
	社会保険労務士	1 人
	中小企業診断士	1 人
	行政書士	1 人
施設利用者代表		1 人
市課長職		2 人

(3) 選定理由

令和7年9月29日に都城市指定管理者候補者選定委員会において、書類審査・面接審査をもとに、選定基準に基づいて総合的に審査・選考（総合得点方式）を行った結果、以下の理由でNPO法人都城ぼんちスポーツクラブが指定管理者として適正であると判断しました。

「選定基準1 市民の平等な利用が確保されるか」

- ・これまでの管理実績から管理運営方針についての的確に理解されている。
- ・平等利用の考えと、相談や苦情に対する適切かつ丁寧な対応について明示されている。
- ・利用者目線の具体的な対応と、人材育成による公共性と社会貢献性が評価できる。

「選定基準2 事業計画の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであるか」

- ・アンケート等で把握した利用者の要望に基づく利用者利便性向上の提案がなされている。
- ・地域との連携交流の企画が提案されており、利用者増に繋がることが期待できる。
- ・防災マニュアルを策定しており、緊急時の対応について明示されている。

「選定基準3 経済的な管理運営が図られ、経費配分が適正であるか」

- ・人件費について実態に即した提案がなされている。

「選定基準4 事業計画に沿った管理を安定的に行う物的能力及び人的能力を有しているか」

- ・十分な運営実績と経営改善への取り組みがあり、行政や各種団体との連絡調整能力に期待できる。
- ・有資格者を含む専門職員の配置が可能であり、また、有資格者計画は職員のモチベーションアップも兼ねており、施設の効用及び市民サービスの向上が期待できる。

「選定基準5 地域に貢献する取組が確保されているか」

- ・本部が都城市内にあり、従業員のほとんどが都城市在住という地元密着型の団体であり、積極的な地域雇用と具体的な地域貢献の提案がなされている。

「選定基準6 その他、公の施設を管理させるに当たり必要な基準」

- ・プロスポーツキャンプの地域経済や都城市の認知度への寄与等の意義について理解されており、関係団体との連携構築から積極的な取組の提案がなされている。

(4) 選定委員会における主な意見

〈選定基準に関する事項〉

- ・自主事業の会員増加や教室派遣事業により、突発的な支出が生じても指定管理団体内で補填することを目指していた。

〈指定申請書記載事項について〉

- ・利用者の増加について具体的な目標設定をすることで、職員のモチベーション向上も図ることができていた。
- ・相談や苦情への対応について、具体的な事例を踏まえた説明があった。

(5) 選定結果

別紙のとおり

【別紙３－１】

選定結果

選定基準	配点	採点結果	審査項目	一人当たり配点	審査内容
		NPO法人 都城ぼんち スポーツク ラブ			
１．市民の平等な利用が確保 されること	180	89.0	管理運営方針等	20	当該公の施設の管理方針の考え方
					当該公の施設の設置目的の考え方
					申請団体の経営モラル
					環境に配慮した取組
		44.0	平等利用	10	平等利用を確保するための提案
					相談や苦情等への対応
２．事業計画の内容が施設の 効用を最大限に発揮するも のであること	330	87.8	利用の促進	21	住民ニーズに基づく利用者増についての提案
					利用者増のための広報・PR対策についての提案
					関係団体や地域住民との連携、交流についての提案
		137.4	サービス・利便 性の向上	34	利用者サービスの向上に関する提案
					施設の維持管理、安全管理の的確な実施
					施設の設備、機能等の有効活用
					適切な利用料金の提案（利用料金案）
					災害時や避難所開設の対応
３．経済的な管理運営が図ら れ、経費配分が適正であるこ と	108	67.4	経費配分	18	具体的な管理業務の効率化についての提案
					適正な経費配分の考え方についての提案
					適切で持続可能な人件費計画

【別紙３－１】

４．事業計画に沿った管理を 安定的に行う物的能力及び 人的能力を有していること	396	74.0	物的能力	20	申請団体の財務状況
					類似施設の運営実績
					収支計画の積算根拠の明確性、実現可能性
					収支計画と事業計画との整合性
		203.8	人的能力	46	組織体制、勤務体制、責任体制
					利用団体の指導及び育成支援の提案
					拠点体育施設として関係団体等との連絡調整能力
					施設管理専門員及び体育指導専門員の配置
５．地域に貢献する取り組み が確保されていること	90	72.0	地域貢献	15	職員の指導育成、研修体制の提案
					個人情報保護、情報公開、労働法令等についての認識
					まちづくりへの熱意、申請団体（新規）の将来性、 地域団体や地域住民等との融合性、高齢者・障がい者雇用への配慮、利用状況の把握
６．その他、公の施設を管理 させるに当たり必要な基準	96	76.8	公の施設を管理 するにあたり必要 な基準・アピ ールしたいこと	16	都城市内に本店を有しているか
					地域雇用の考え方
施設活用による地域活性化の提案					施設活用による地域活性化の提案
					スポーツキャンプの重要性についての認識及び 独自性のある取組の提案
合計	1200	852.2		200	
〈参考〉：提案金額（単位： 千円）	87,119 千円（令和８年度）				

※提案金額をそのまま指定管理料として決定するものではなく、予算査定等を経て市議会の議決により決定するものです。